

NTC（明治北海道十勝オーバル）氷上時間帯
平成 30 年度運用方法について
9 月 30 日まで

※ 本紙記載の内容については、2018 年 7 月 1 日から適用とする。

※ 「シニア強化選手」とは、シニア特別強化選手、シニア強化選手 A、シニア強化選手 B、ナショナル強化選手、ディベロップメント強化選手を指す。

1. 滑走可能時間帯区分の設定について

区分	滑走可能対象選手
Top	・シニア特別強化選手、シニア強化選手 A、ナショナル強化選手 ・2018 年度シニアワールドカップ日本代表選手 ・シニア特別強化選手、シニア強化選手 A、ナショナル強化選手の練習パートナー（要事前申請）
Senior	・シニア強化選手 シニア強化選手の練習パートナー（要事前申請）
JCH	・シニア強化選手 ・全日本オールラウンド選手権出場選手 ・シニア強化選手の練習パートナー（要事前申請）
JSP	・シニア強化選手 ・全日本スプリント選手権出場選手 ・シニア強化選手の練習パートナー（要事前申請）

■基本的な時間帯区分

時間	区分
9:00-9:45	設定なし、または Senior
10:00-10:45	Senior
11:00-11:45	Senior または Top（滑走者数に依存して区分を決める）

- ・休館日は午後も NTC 時間を設定する場合がある。
- ・NTC 時間では、in の in の滑走を許可したり、ポイントを設置する場合がある。そのアナウンスは事前に行う。
- ・上表の時間設定はあくまで目安である。特にタイムトライアル実施日は時間設定が異なる。

- ・練習パートナーの申請について、別途申請書を作成し、提出する。毎日申請する必要はなく、NTC 期間中まとめた申請とする。練習パートナーの国籍は問わない。スピードスケートナショナルコーチ会議にて申請書提出後 1 週間以内に審議し、許可の有無について決定する。また、練習パートナーは原則として対象の強化選手と同グループで滑走することとする。

2. 全日本距離別選手権出場有資格選手への開放について

- ・NTC 時間に滑走可能選手が 1 名も滑走しない場合、その時間帯は全日本距離別選手権出場有資格選手のみ滑走可能とする。開放されることの周知については、日本スケート連盟管理の「SS 強化情報メーリングリスト」を使用する。また、この開放を利用して NTC 時間で滑走する可能性のある選手は、明治北海道十勝オーバル受付にて、チーム名簿をご提出ください。(チーム名簿に関する不明な点は、オーバルにお問い合わせください。)

※ 昨年実施したような、「距離別有資格選手を含むチーム」への開放は行わない。

問い合わせ先：

(公財) 日本スケート連盟
スピードスケート強化部 NTC 担当
黒岩彰 紅榎英信
timetrial.ss@gmail.co

NTC（明治北海道十勝オーバル）トレーニングルーム
平成 30 年度運用方法について

※ 「シニア強化選手」とは、シニア特別強化選手、シニア強化選手 A、シニア強化選手 B、ナショナル強化選手、ディベロップメント強化選手を指す。

1. 利用可能選手

- ・シニア強化選手
- ・過去 2 シーズンでシニアワールドカップ以上のレベルの国際大会に出場経験のある選手（アジア距離別選手権大会、ユニバーシアード競技大会出場経験者は含まない。）
- ・シニア特別強化選手、シニア強化選手 A、ナショナル強化選手の練習パートナー（要事前申請）
- ・ジュニア強化選手

※ 中学生・高校生の選手は必ず指導者が帯同の上、利用すること。

2. その他

- ・譲り合って利用することを原則とするが、利用の優先順位は前述の利用可能選手の並び順とする。またシニア強化選手の中でも、ナショナル強化選手・特別強化選手、その次に強化選手 A、さらにその次にディベロップメントチーム・強化選手 B の順に優先とする。
- ・大会時等の利用については、別途制限が生じる可能性がある。
- ・混雑防止のため、ナショナルチームおよびディベロップメントチームのトレーニングスケジュールは入り口に掲示する。
- ・練習パートナーの申請について、別途申請書を作成し、提出する。毎回申請する必要はなく、NTC 期間分として、の申請とする。練習パートナーの国籍は問わない。スピードスケートナショナルコーチ会議にて提出された申請書について審議し、許可の有無について決定する。

（氷上の練習パートナー申請手順と同様）

問い合わせ先：

（公財）日本スケート連盟
スピードスケート強化部 NTC 担当
黒岩彰 紅楳英信
timetrial.ss@gmail.co